



不動産の売買は信頼できる会社選びから！ 諦めていた古い家の売却は ボンズにお任せを



家や土地を売りたいくても雑草がはえ、建物は古くてボロボロ、どこから手を付けたらいいのか分からない……。
そんな悩みを一朝解決してくれる、株式会社ボンズ。
代表取締役の平井貴志さんに、家・土地を売るためのコツを伺った。



株式会社ボンズ
代表取締役
平井貴志さん

面倒な売買の手続きは まるっとボンズへ

「誰も住まないのに古い家を持ち続けている人は、案外多いんです」と語る平井代表。建物が古過ぎる、家財道具が残っている、売するための手続きが煩雑、相続人が複数いるため書類の手続きに手間がかかる、など家族の数だけ理由がある。重い腰を上げて見積もり

を依頼しても、建物がそのままだと不動産業者から断られるケースも少なくない。時間と手間をかけて、収支がマイナスになるのではという不安もあるだろう。

「こうした物件でも「お任せください」と胸をたたくのが、平井代表だ。ボンズでは、古い建物ごと土地を査定。土地の測量や解体費用、届け出書類の費用など、面倒な作業をすべて込みで見積も

りを出してくれる。もちろん家財が残ったままでも大丈夫。家や土地を売るのが初めての人にも、根拠を提示して分かりやすく説明してくれるのが、心して物件を預けられる。

古い建物の残った土地は、更地にする税金が6倍に跳ね上がる。相続したが不要な時は、手をつける前に各面の専門業者との強いネットワークを持つ同社への相談をお勧めする。

専門知識で顧客の利益を 最大限守る提案

平井代表の頼れるところとして、顧客に親身な姿勢も挙げられる。「解体やリフォームもいですが、賃貸にする」と収益の上がる場合があります。物件とお客様のライフプランによって変わるので、現地を見せていただいたあとお話をし、「こういう形がお客様にと

ってベストなのかを提案させていただきます」と、平井代表。時には、家と土地を売ったあと、元の我が家にそのまま賃貸で住み続けるリースバックも提案してくれる。

また、平井代表は法律や助成金などの情報にも強い。
「例えば高崎市では、家屋の解体に100万円までの助成金が出ます。現在の法律や助成金制度をきちんと知っているかどうかで、100万円、200万円くらいの差がついてしまいます」

こうした情報は常に変わり期限もあるため、依頼する会社が最新の知識を持っているかどうかで大きく変わる。「お客様に最大の利益を還元できる自信があります」
「きっぱりと言いつける平井代表。持っている物件があるなら、一度同社へ立ち寄ってほしい。」

ボンズに頼めば 家屋のある土地も きれいな更地に！



BONDS REAL ESTATE 株式会社 ボンズ

高崎市棟高町600-42 TEL.027-335-6158
営業時間/9:00~19:00 定休日/水曜 群馬県知事(1)第7604号
<http://www.bonds-realestate.com/company.html>

査定
見積もり
無料



土地分譲 住宅販売 住宅リフォーム業



不動産の売買は個人情報がかかわるため、プライバシーを厳守してご相談に応じます。